

any

ars nova yamaguchi

「エニー」

winter 2015
Jan.—Mar.

91



音楽の 感動よ、 ふたたび。



特集 「東京都交響楽団 特別演奏会」

井上道義インタビュー



特集

03 音楽の感動よ、
ふたたび。

「東京都交響楽団 特別演奏会」
井上道義インタビュー

ピックアップイベント

08 2015年の幕開け

山口情報芸術センター

YCAM InterLab+安藤洋子
共同開発プロジェクト Reactor for Awareness in Motion (RAM) 2014-15 公演
「Dividual Plays—身体は無意識とシステムとの対話」
ダンスと世界を結ぶ方法—RAM

劇団うりんこ「妥協点P」

事件は学校の図書準備室で起きた!?

中原中也記念館

中原中也記念館 開館20周年記念事業 企画展II
下瀬信雄写真展「さやかに風も」
写真家・下瀬信雄が写し出す中也詩の世界

第12回常設テーマ展示

「中也 祈りの詩」
宗教の枠を超えた中也詩の祈りとは

山口市市民会館

なかと近松文化講座
「文楽への扉」 in 山口～人形浄瑠璃文楽講座～
人形浄瑠璃文楽を楽しむためのヒント教えます

12 any 通信

- ◎アーティストボイス あけがた 暁方ミセイ (詩人)
- ◎お先に試写しました 「トム・アット・ザ・ファーム」
- ◎いらっしやいませ nanten
- ◎GOOD GOODS 中原中也記念館オリジナル詩集 『中也の詩』
- ◎My Favorite 西 翼 (山口情報芸術センター 職員)

14 イベントカレンダー 1～3月
INFORMATION

井上道義 Inoue Michiyoshi

1946年東京生まれ。桐朋学園大学にて齋藤秀雄氏に師事。71年ミラノ・スカラ座主催ガイド・カンテリ指揮者コンクールに優勝して以来、一躍内外の注目を集め、録音をはじめ世界的な活躍を開始する。76年日本フィルハーモニー交響楽団の定期演奏会で日本デビュー。77～82年までニュージーランド国立交響楽団の首席客演指揮者、83～88年まで新日本フィルハーモニー交響楽団の音楽監督、90～98年まで京都市交響楽団の音楽監督、常任指揮者を務める。2007年1月よりオーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督、ならびに石川県立音楽堂アーティストティック・アドバイザーに就任。14年4月に大阪フィルハーモニー交響楽団の首席指揮者に就任。

ふたたび。

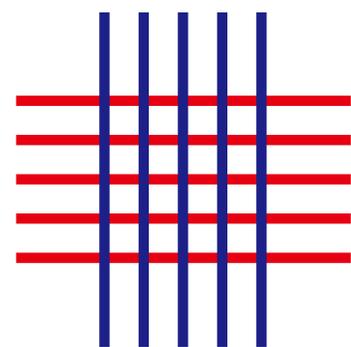
今回タクトを振るのは、国内外で活躍する指揮者、井上道義。
2014年春から病氣療養のため仕事を休んでいたが、10月に見事復帰。
3月の島根・山口公演でも、その躍るようなタクトさばきを私たちの前で披露してくれる。
そんな復帰したばかりの井上氏に大阪での演奏会前にお会いし、お話を聞かせていただいた。

1965年の東京オリンピック開催を記念して設立され、
創立50周年を迎える伝統ある日本のオーケストラ・東京都交響楽団(通称:都響)。
2009年9月、山口市市民会館で行われた都響公演は、私たちにすばらしい音楽の感動を残してくれた。
また都響を山口に。それ以来、ずっと温めていた山口での演奏会の企画が
実に5年半ぶりに、この度、島根県益田市のホール「グラントワ」での連携により実現した。

感動よ、

特集「東京都交響楽団 特別演奏会」
井上道義インタビュー

音楽の



Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

東京都交響楽団 TOKYO METROPOLITAN SYMPHONY ORCHESTRA

東京オリンピックの記念文化事業として、東京都が1965年に設立。創立50周年を迎える2015年度より、大野和士の第5代音楽監督就任が決定している。定期演奏会などを中心に、青少年への音楽普及プログラム、年間60回を超える音楽鑑賞教室など、多彩な活動に取り組んでいる。日本各地での公演のほか、《首都東京の音楽大使》として、欧米・アジア各国公演でも国際的な評価を得ている。

家の中のラジオから
音楽が流れてくると
自然と踊っていた。

井上さんと音楽との出会いはいつ頃ですか？

それは、むちゃくちゃ子どもの頃だからなあ、よく覚えていないけど…。僕の場合は、体を動かすことが好きだったようで、幼稚園の頃に家の中のラジオから音楽が流れてくると自然と踊っていたみたい。それをみて「この子はそういうの(音楽)が好きみたいだから、やらせてみたら?」という話になり、ちょうど通っていた幼稚園の先生がピアノが弾けるというので、その先生にピアノを習いに行き始めたそうです。

指揮者を目指されたのは？

指揮者になろうと決めたのは14歳のときだね。いつも対立していた父親から、ある日、「お前高校はどうするんだ? 日本は中学校までは義務教育だが、その後のことは自分でやれ」と突然言われて。法律的には確かにそうだけど、みんな学校に進

いい演奏であれば、
その曲がたとえ
初めてだとしても
楽しめます。



学しているじゃないか。いきなりそんなことを言われて水をぶっかけられたような気になって、ひどいなあと思いつつも、まあ将来のことを色々考えるようになって、じゃあ、指揮者にチャレンジしてみようかなと思って、目指し始めたわけ。ダメだったら別の道を考えよう。それからは習っていたピアノを真剣に取り組みだして、指揮については齋藤秀雄先生に教えてもらいました。

指揮者を選んだのは、
年をとってもずっと難しいものに
チャレンジできる、
そのうえなるべく国際的な
仕事に就きたいという
思いがあったから。

それまでも指揮者のことは意識していたのですか？

もともと音楽会にはよく行っていたので、指揮者の存在は知っていて…。一番その

存在を近くに感じていたのは母親と一緒に観に行った宝塚の舞台だね。ひと月やふた月に1回の頻度で、よく東京宝塚劇場へ行ってたんです。しかも母はいつも一番前の席のチケットを手に入れていて。すぐ目の前に指揮者がいるんですよ。でもまだ小さかったから背が低くてよく見えず、指揮棒だけが見えていたんだけどね。でも、そういうことで指揮者のことは知っていて、一番色んなことができそうだなと思った。踊りもあるし、演劇もあるし。それを仕切っている人だと。とにかく舞台が好きだったんですね。指揮者が好きというよりも、舞台上で何かやりたかった。でも踊ることは割と寿命が短く40歳くらいで踊れなくなるだろうし、スポーツ選手だって、お相撲さんだって30歳くらいで引退でしょ。じいさんになるまでずっと難しいものにチャレンジできる、そのうえなるべく国際的な仕事に就きたいという思いがあったので。それで、やってみて、まあいけるかなと思って大学も指揮を勉強するために進みました。実は、僕がプロの楽団に初めて指揮をしたのは、

東京都交響楽団さんなんです。ちょうど23歳の頃ですね。

ここ最近、どの音楽関係者からも都響さんの演奏がいいと聞きます。また山口は5年半ぶりの都響公演ということもあり、すごく期待しています。

いま東京都交響楽団の演奏が聴けるのは、とても贅沢なことだと思いますよ。

では、今回の島根・山口公演のプログラムについてはどのように選曲されたのですか？

曲によっては音楽会の後半にやった方がいい曲と色々ありますが、1曲目に選んだグリーグのピアノ協奏曲は、音楽会の初めに演奏するのにぴったりな曲なので選びました。とても聴きやすい曲ですね。

どんなところに注意して聴くとより演奏会を楽しめますか？

とくに何もありませんよ。いい演奏であれば、その曲がたとえ初めてだとしても楽しめます。だから自分の感性が足りないと

©池本さやか



わかる!
キーワード

【シンフォニー】 日本語で交響曲。ギリシャ語のシン(共に)、フォニー(響き)から由来しており、オーケストラ(管弦楽団)で演奏される、ソナタ形式を含む複数の楽章から構成されている曲のこと。

いいなと思いますね。
踊りたくなくなってくれたら
演奏を聴いて

か、知らないしよく分からない曲だからと思う必要は絶対ないです。「この曲はいい曲なのに、私は全然おもしろいと思わなかった」、ということがあったとしたら、それは演奏が悪いだけ。つまらない演奏であればその曲もつまらないように聴こえる、どんな名曲でも同じです。

ソリストの萩原麻未さんとは今回の共演が初めて?
まったく初めての共演となります。CDは聴いていますが、とにかく彼女とはいい演奏ができるようにしたいと思いますね。

後半のチャイコフスキーの3大バレエ曲については、それぞれのハイライト曲集であり、一度に色々な曲を聴くことができるとも贅沢だなと思うのですが。
僕は指揮者の勉強を始めた頃も、同時にすごく真面目にバレエの練習もしていて、18歳まで踊っていたんです。バレエには必ず音楽がついていて、本当はオーケストラの演奏にあわせて踊るべきなんだけど、最近はレコードやCDで済ませてしまうほうが安くつくので、スピーカーから流れる音を使うこと

もあるけど…。でもバレエの歴史の中ではオーケストラと一緒にやるのが長く続いていた。そんなロシアから始まったバレエのエッセンスがチャイコフスキーの音楽にはあるから、彼の音楽は聴くだけで踊り出したいくなる。お客さんも本当は椅子に座ってたくないんじゃないかな。むしろ、演奏を聴いて踊りたくなくなってくれたらいいなと思いますね。僕は指揮しながらわりと踊っているんで。さすがに最近いいさんになって踊らなくなっただけ(笑)。

これらの曲(下記の「プログラム」参照)をこの順番にされたのは?
「くるみ割り人形」に関しては演奏する順番やつながりはあんまり関係ないと思うし、「白鳥の湖」は順番があるけれど、改訂をたくさんしているからあっちこっち入れ替わっているし、「眠れる森の美女」だけはちゃんと順番がはっきりしているんだけど、今回はすべてを混ぜて演奏します。けども、ほとんどシンフォニーを聴くのと同じような感覚で聞いてもらえるんじゃないかと思います。チャイコフスキーのシンフォニーって、シンフォニーである以前に、基本はバレエなんだよね。

P R O G R A M

グリーグ:ピアノ協奏曲イ短調 op.16 ピアノ:萩原麻未

— 休憩 —

チャイコフスキー:3大バレエ・セレクション(井上道義ヴァージョン)

- 《眠りの森の美女》より「ワルツ」
- 《白鳥の湖》より「序曲」「ワルツ」「情景」
- 《くるみ割り人形》より「トレパック」
- 《くるみ割り人形》より「金平糖の踊り」
- 《眠りの森の美女》より「パノラマ」
- 《くるみ割り人形》より「中国の踊り」
- 《白鳥の湖》より「ナポリの踊り」
- 《くるみ割り人形》より「花のワルツ」



©武藤 章

萩原麻未 HAGIWARA Mami

広島県出身。2010年、第65回ジュネーヴ国際コンクール(ピアノ部門)において、日本人として初めて優勝し、話題を集める。第27回パルマドロー国際コンクールにて史上最年少の13歳で第1位に輝く。広島音楽高等学校を卒業後渡仏し、パリ国立高等音楽院、パリ地方音楽院を卒業。2014年7月にはモーツァルテウム音楽院を卒業。国内主要オーケストラのほか、スイス・ロマン管、南西ドイツ放送響、フィルハーモニア台湾など国外オケとも共演を重ねる。現在、パリを拠点に活躍。

それに、今回はワルツとか踊りの曲が多いので、お子さんが聴いても好きな曲が必ず出てくるし、年配の方も「あ、これは何かのときに踊った曲だな」と思い出すんじゃないかな。だから色々な世代の方が楽しめると思いますよ。

今回の公演では、井上さんがステージ上で曲の解説もしてくださるということで、そちらも楽しみにしています。
まだ、いまは声が少し出にくいですが、3月の演奏会ではきちんとお話しできるようになっていると思いますよ。

いま僕は自分の曲を作っているところなのですが、それはきちんと最後まで取り組みたいと思っています。

今後挑戦したいこと、追求してみたいことはありますか?
むしろ、ちゃんとした音楽をするためになるべく仕事を減らして休みたいですね(笑)。いま僕は自分の曲を作っているこ

ろなのですが、それはきちんと最後まで取り組みたいと思っています。そのために指揮のお仕事は休んで、それでやらないとね(笑)。

完成したあかつきには、その曲をご自身で指揮されることもありますか?
いや、作曲することと指揮することは別物だからね。指揮は他の方に任せて、ぼくは演出のことを考えたいね。

ぜひ発表されるのを楽しみに待っています。
いつになるかな。僕はのろまだから。でも、まあ2年先にはできているんじゃないでしょうか。



島根・山口連携プロジェクト
東京都交響楽団
特別演奏会

2015年3月27日(金)
18:30開演 (30分前開場)
会場:山口市民会館 大ホール
[チケット情報]発売中
[料金]全席指定 ※未就学児入場不可
前売 一般 S席 5,000円/A席 3,000円
25歳以下各半額
※any会員は一般価格より各500円引(1会員4枚まで)
[指揮]井上道義
[ピアノ]萩原麻未
[演奏]東京都交響楽団

◎島根公演
2015年3月26日(木)18:30開演(30分前開場)
会場:島根県芸術文化センター「グラントワ」大ホール

PRESENT

本特集でご紹介した、「東京都交響楽団 特別演奏会」のチケットやCDなどをプレゼントします。

【申込方法】ご希望の方は下記のプレゼント番号を明記の上、住所・氏名・年齢・電話番号・e-mail等の連絡先、今号の「any」の感想をご記入の上、1月31日(土)までにハガキ(当日消印有効)・FAX・e-mailでご応募ください。

A 「東京都交響楽団 特別演奏会」山口公演チケット (ペア5組)

B 東京都交響楽団 CD「マーラー: 交響曲第9番」(3名)

2014年10月リリースの最新新譜。巨匠エリク・インバルと東京都交響楽団による「新マーラー・ツィクルス」の最終章、第9番。2014年3月に行われた公演のライブ収録。



C 東京都交響楽団オリジナルグッズ「クリアファイル」(3名)



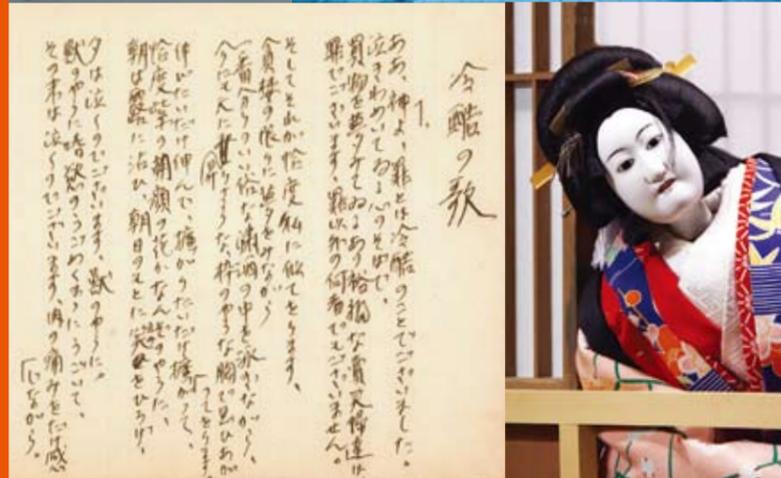
【あて先】〒753-0075 山口市中園町7-7 (公財)山口市文化振興財団
「any vol.91 特集プレゼント」係
FAX:083-901-2216 e-mail:any@yfcfp.or.jp
※当選の発表は、発送をもってかえさせていただきます。

観聴音
の
ユ
な
た
!

- ◎「爆音で映画を見る」という行為が映画を見るのではなく、聞くものとして昇華していてもおもしろく感じた。(20代男性 [YCAM爆音映画祭2014]より)
- ◎不思議から始まり、最後まで不思議でした。夢を見ているようでした。(20代女性 フィリップ・ジャンティ「忘れな草」より)
- ◎宮澤賢治の優しさに溢れた舞台で心穏やかになりました。雨ニモマケズの詩の深い意味をもう一度かみしめてみたいです。(60代女性 オフィス300公演「天使猫」より)
- ◎中原中也の詩作の源泉ともいべきテーマについて、分かりやすく学ぶことができました。(30代男性 「中也 愛の詩」より)

2015年の幕開け

新しい年に向かって気分を一新。
 山口市民会館、中原中也記念館、山口情報芸術センターの3館では
 新しいことにも挑戦しながら、これまで以上に中身の濃い様々な催し物を準備してまいります。
 今年も、皆様のご参加をお待ちしております。



PICK UP EVENT! WINTER 2015
 ピックアップイベント

山口情報芸術センター (YCAM)

http://www.ycam.jp/

YCAM InterLab+安藤洋子
 共同開発プロジェクトReactor for Awareness in Motion (RAM) 2014-15公演
 ディヴィジュアル・プレイス
「Dividual Plays—身体の無意識とシステムとの対話」

2015年1月24日(土) 19:00開演 / 25日(日) 14:00開演
 会場:スタジオA

ダンスと世界を結ぶ方法—RAM

YCAM InterLabを中心に、ダンサーの安藤洋子や国内外のソフトウェア開発者らと共同で、2010年から取り組んできた研究開発プロジェクト「Reactor for Awareness in Motion (RAM=ラム)」。本プロジェクトでは、ダンサーの周りの環境をプログラミングでデザインすることで、自由な発想を環境に取り込み、リアルタイムにダンスを引き出すシステムを開発してきました。この1月には、そのシステムを用いて、実験してきた成果をダンス公演として発表します。開発したシステムに加えて、「箱庭」と呼ばれる小さな実験室が登場。実験室には、様々な装置や自然物が置かれ、ダンサーの動きに連動して変化が起こります。さらにその変化が、ステージやダンサーにフィードバックされ、

また箱庭へと返っていきます。ダンサーの身体、ステージ、箱庭、それらすべてが大きな環境システムとして連鎖するダイナミックな作品にご期待ください。



滞在制作中の様子 / 2014年8月

わたしはココに注目する!

両日とも公演終了後に、プロジェクトに携わったアーティストやプログラマーによるポストトークを行います。また25日はさらに、そのあとでレクチャーも実施。今回のプロジェクトのことをより深く知ることができますよ。

チケット情報	発売中				
料金	全席自由	前売	一般 2,500円	any会員・特別割引 2,000円	25歳以下 1,800円
		当日	3,000円		

劇団うりんこ「妥協点P」

2015年2月25日(水)・26日(木) 両日19:00開演
 会場:スタジオA

事件は学校の図書準備室で起きた!?



劇団ままごとの柴幸男が、中高生・青年たちとの数回のワークショップを経て、劇団うりんこのために書き

れていたのは恋人たちの物語。だがそれは…。問いかける教師。答えない生徒。一冊の台本から、他者と自分の、先生と生徒の、建前と本音の、自分自身との、妥協点を探る旅がはじまる。様々なものが入れ替わり、折り重なりながら、みんなが納得するまでの結論を出すために、知恵と勇気を振り絞る密室群像劇。痛快かつスピード感あふれる会話劇をお楽しみください。

わたしはココに注目する!

作・演出を手がける柴幸男さんが、25日の公演終了後にアフタートークで登壇されることが決定!! 制作の過程はもちろん、ここでしか聞けない裏話も飛び出すかも! あわせてお楽しみください。

チケット情報	発売中				
料金	全席自由	前売	一般 3,000円	any会員 2,500円(1会員4枚まで)	子どもステーション山口会員 無料
		当日	3,500円		

【作・演出】柴 幸男(ままごと) 【舞台美術】杉原邦夫(KUNIO)
 【出演】朝比奈 緑、藤本伸江、牧野和彦、宮田智康、山中真理子

- 特に記載のない場合、any会員割引は1会員2枚まで。
- 特別割引:シニア(65歳以上)、障がい者及び同行の介護者1名が対象。
- いずれの公演も当日券は各種割引の対象外となります。 ■特に記載のない場合、開場は開演の30分前です。
- いずれの公演も特に記載のない場合、未就学児入場不可。託児サービスについては、お問い合わせください。

mini PICK UP!

sound tectonics #15

2015年2月21日(土)
 18:00開演
 会場:山口情報芸術センター
 スタジオA

新しい音響表現・聴覚体験を追究するアーティストを迎えて行うライブシリーズ“sound tectonics(サウンド・テクニクス)”。今回は、中原中也記念館で1月25日まで開催中のYCAMコラボ企画展「中原中也 歩みのリズム」で、中野の詩に楽曲を提供している山口活性学園や降神、Vampilliaなどが出演。どうぞお楽しみに!

チケット情報	
一般発売	1月10日(土)~
[料金] オールスタンディング	
前売	一般 2,000円
	any会員・特別割引・25歳以下 1,500円
当日	2,500円

※同日開催の「映画俳優、浅野忠信」関連ライブとの共通チケットあり。詳しくはお問い合わせください。

旅するYCAM

quartets(カルテッツ)



音楽にとどまらず、様々なジャンルを横断し活動する大友良英。2008年にYCAM5周年事業の一つとして開催した大友良英「ENSEMBLES(アンサンブルズ)」展では、複数のミュージシャンやアーティストと協同で作品を制作し、発表しました。そのうちの一つ、サウンドと映像によるインスタレーション作品「quartets」が、現在東京のNTTインターコミュニケーション・センター[ICC]で開催中の企画展「大友良英—音楽と美術のあいだ」(2月22日まで)で展示公開されています。お近くに行かれる方はぜひご覧ください。

【参加アーティスト】
 大友良英、木村友紀、ベネディクト・ドリュエ、平川紀道、石川 高、一楽儀光、ジム・オルーク、カヒミ・カリイ、Sachiko M、アクセル・ドゥナー、マーティン・ブランドルマイヤー

A	
B	
C	D
E	F
G	

- A. 「quartets(カルテッツ)」展示の様子(2008年、YCAM)
- B. 「中原中也 歩みのリズム」展示の様子(2014-15年、中原中也記念館)
- C. 「Reactor for Awareness in Motion」滞在制作の様子(2014年8月)
- D. 劇団うりんこ「妥協点P」舞台写真
- E. 中原中也「冷顔の歌」原稿1枚目(ノート・小年時より)
- F. 人形浄瑠璃文楽講座参考写真 ©渡邊肇
- G. 「ストラディヴァリウス・サミット・コンサート2015」参考写真

中原中也記念館

http://www.chuyakan.jp/

中原中也記念館 開館20周年記念事業 企画展Ⅱ

下瀬信雄写真展「さやかに風も」

2015年1月28日(水)～4月12日(日)

写真家・下瀬信雄が写し出す中也詩の世界



photo:下瀬信雄

今回の企画展では、山口県萩市在住の写真家・下瀬信雄による中原中也の詩とのコラボレーション作品を展示し、紹介します。萩市で写真館を経営しながら、郷土の風土や暮らしに目を向けた独特の作風で知られる下瀬信雄。

「これが私の故里だ／さやかに風も吹いてある」(「帰郷」より)とうたった中也の心象風景を、どのように写し出すのでしょうか。写真の中に浮かび上がる写真家のまなざし、そして中也の詩の世界をどうぞご覧ください。

「さやかに風も」に寄せて
高田公園(現・井上公園)に中也の詩碑が建てられたのは私が高校3年の時だった。その新聞記事を見て居ても立ってもいられない思いでバイクを飛ばした。萩から山口まではまだ砂利道だった、そんな記憶がある。東京での夢を諦め、萩で写真館を継いだ私は、なおも写真家への夢を諦めきれずにいた。写真家は自分の身の回りしか撮ることが出来ない。そしてそれは故郷のあえかな光と影でしかなかった。後年、そのシリーズを「風の中の日々」と名付けたのは、詩碑に刻まれた「帰郷」の一節なくしては生まれなかったのかもしれない。

下瀬信雄

わたしはココに注目する!

今回は本展のために、下瀬信雄さん自ら東京に出向き、中也が住んでいた場所に足を運んで撮影された作品も展示します。かつて中也がいた頃の面影を思い浮かべながら、じっくりと味わってください。

入館料 一般 320円(270円)／大学生 210円(162円)／小中高生 160円(108円)
※70才以上は無料 ※()内は20人以上団体料金 ※あわせて常設テーマ展示もご覧いただけます。

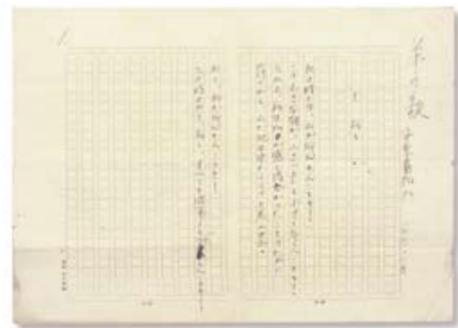
第12回常設テーマ展示

「中也 祈りの詩」

2015年2月18日(水)～2016年2月14日(日) ※特別企画展期間は除く

宗教の枠を超えた 中也詩の祈りとは

祈りをテーマとした中也の詩は、心の奥深くに響くような魅力をもっている作品があります。崇高な何ものかに対し、心の弱さを打ち明け、今あることに感謝し、志を述べる…。その言葉は真っ直ぐに私たちの胸まで届き、特定の宗教の枠に留まらない普遍的な祈りの心と呼び覚めます。本展では、中也の詩における祈りについて、《うやまう》《もとめる》《いつくしむ》《こころざす》の4つの主題に分類し、中也の直筆原稿や日記、詩の初出雑誌や収録詩集などの資料により紹介します。〈ご自愛の程お祈り申し上げます〉と手紙文にも用いられているように、私たちの日常に溶け込んでいる「祈り」。展示を通じて、その原点を探ってみてはいかがでしょうか?



中原中也「羊の歌」原稿1枚目(安原善秀氏寄託)

わたしはココに注目する!

「祈る」には、「(神などに)祈願する」と「心から望む」という2つの意味がありますが、強い思いがこもっている点は同じ。中也の祈りの詩には胸にググッと突き刺さってくる言葉が満載です。どうぞご期待ください。

入館料 一般 320円(270円)／大学生 210円(162円)／小中高生 160円(108円)
※70才以上は無料 ※()内は20人以上団体料金 ※あわせて企画展もご覧いただけます。

検定 中 也



昭和初期の東京の写真「銀座大通り」
【大東京名所絵はがき集】
〔婦人之友〕昭和7年9月号付録より

Q 散歩が好きで、日頃からよく街を歩いていた中也は、歩くことを題材にした詩や散文をたくさん残しています。未発表の小説「我が生活(明治版)」は夜の銀座を歩く(私)を描いています。その様子を初夏の夜空の中に、電気広告の様々な光、消えたり点つたりする下を、足を投げ出すやうな心持に、歩いてゆくことは、まるで〇〇〇〇のやうな私の心を慰める」と表現しています。〇〇〇〇の部分にはどんな言葉が入るでしょう?

- 1 労働者
- 2 亡命者
- 3 予言者

答えは14ページ

中也を味わう

現在開催中の、山口情報芸術センター(YCAM)とのコラボレーション企画「中原中也 歩みのリズム—(僕は街を歩いてみました)」。11月26日から、YCAMディレクションにより、現代のミュージシャンが中也の詩を元に制作したオリジナル曲を用いた展示が始まっています。参加アーティストは、降神、高木完×高橋源一郎、タカツキタツキ&SWING-O.GOMESS、山口活性学園Vampillia、world's end girlfriend & BOOL、和田昌昭です。制作した楽曲は、中原中也記念館2階企画展示室にて公開しています。詳しくは特設サイト(http://www.chuyakan.jp/ayuminorhythm)をご覧ください。



「中原中也 歩みのリズム」の展示風景

観覧
聴いた
覗いた
覗いた
覗いた
覗いた
覗いた
覗いた
覗いた
覗いた

◎大林宣彦さんが中也の詩と関わってこれたことを初めて知り、また戦争体験者としてのお話も深く心をうたれました。(30代女性「映画で知る中原中也」トークイベントより)
◎様々な詩集の初版本が直に見ることができ感動しました。特に宮沢賢治の「春と修羅」には思わず見とれました。(60代男性「中原中也と日本の詩」より)
◎竹に寝転がったり、座ったり、気持ち良いですね。(70代女性「MEDIA/ART KITCHEN 地域に潜るアジア」より)

山口市民会館

http://www.c-able.ne.jp/~shiminkk/

ながと近松文化講座

「文楽への扉」in 山口 ～人形浄瑠璃文楽講座～

2015年2月1日(日) 18:00～

会場:小ホール

人形浄瑠璃文楽を 楽しむためのヒント教えます

日本を代表する伝統芸能の一つ、人形浄瑠璃文楽。江戸時代初期に誕生し、古くは操り人形、その後人形浄瑠璃と呼ばれ、竹本義太夫の義太夫節と近松門左衛門の作品により、18世紀半ばに全盛期を迎えます。いまでもその高い技能が脈々と受け継がれ、2003年にはユネスコより「無形文化遺産」として宣言をうけ、世界的にも高い評価を得ています。今回は長門市の劇場「ルネッサなご」との連携企画として文楽講座を行います。文楽の成り立ちや歴史、作品の解説、近松作品の楽しみ方など、文楽制作に携わる方のお話はもちろんのこと、実際に人形を動かす様子を間近で見ることが出来ます。



©渡邊肇

わたしはココに注目する!

まるで生きているかのようなリアルな動きをする小さな人形たち。人形に息吹を吹き込む人形遣いの奥義や匠の技がここではお楽しみいただけます。この講座を体験して、あなたも文楽ファンになること請け合い!

料金 無料

[対象]中学生以上 [定員]400名(要申込)

[問い合わせ・申込先]山口市民会館 TEL.083-923-1000

今春、豪華で贅沢なクラシック・コンサートが2本楽しめる!

ストラディヴァリウス・ サミット・コンサート2015

any会員
先行予約
2月7日

2015年5月29日(金) 18:30開演 (予定)

会場:山口市民会館 大ホール

ストラディヴァリウスを11台集めて、世界的なオーケストラ「ベルリンフィルハーモニック管弦楽団」のメンバーが演奏する贅沢なコンサート。2013年の初の山口公演で、多くの感動と余韻を私たちに



チケット情報 any会員先行予約 2月7日(土)～／一般発売 2月21日(土)～
料金 全席指定 前売 一般 S席 7,000円/A席 6,000円/B席 5,000円(ストラディヴァリウス・サミット・コンサートのみ)／25歳以下各半額
※any会員は一般料金より各1,000円引(1会員4枚まで)

■いずれの公演も当日券は各種割引の対象外となります。 ■特に記載のない場合、開場は開演の30分前です。
■特に記載のない場合、未就学児入場不可。託児サービスについては、お問い合わせください。

mini PICK UP!

第19回ニューイヤーバンド フェスティバル2015

2015年1月17日(土)

10:00開演

会場:山口市民会館 大ホール



山口市内の小学校・中学校・高校・大学・一般の音楽団体が、山口市民会館に一堂に会し、日頃の練習の成果を発表する毎年恒例のニューイヤーバンドフェスティバル。クラシックからポップスまで様々な吹奏楽の楽曲をたっぷり味わうことができます。19回目を迎える今年は、どんな曲目をどの団体が披露するのでしょうか。入場料も無料で、気軽に音楽を楽しめ、たくさんの音楽と、音楽を楽しむ喜びに出会うことができるコンサートです。ぜひご家族、お友達を誘って今年もまたご来場ください。

[料金]無料

先行チケット
発売情報
早チケ

プラハ放送交響楽団 山口公演

any会員
先行予約
2月7日

2015年6月20日(土) 18:30開演 (予定)

会場:山口市民会館 大ホール

チェコの名門「プラハ放送交響楽団」がついに山口市民会館に登場。指揮にはオンドレイ・レナルト、ソリストに上原彩子を迎え、名曲の数々をお届けします。2013年の日本ツアーは13公演ほぼ完売。満を持しての山口公演となります。



any通信

Happy New Year!
今年もみなさんにとって
良い年になりますように。



大林監督「野のなななか」を語る



左から大林恭子さん、大林宣彦監督、中原中也記念館の中原館長

映画というメディアを通じて浮かび上がる中也の詩の世界や、中也が生きた時代を紹介しようと、中原中也記念館とYCAMが共同で企画したイベント「映画で知る中原中也」。中也が当時観た映画作品や、中也の恋人・長谷川泰子が出演した「眠れ蜜」などを上映。また、中原中也の詩や詩集が劇中に登場する大林宣彦監督の最新作「野のなななか」の上映時には、スペシャルゲストと

して大林監督と奥様でエグゼクティブ・プロデューサーの大林恭子さんをお招きし、トークショーも開催。満席に近いお客様が来場され、大林監督の優しいおだやかな語り口とは対照的な、鋭いまなざしで映画の世界を切り取るその言葉のひとつひとつに、みなさんしっかりと耳を傾けていらっしゃいました。

公園や庭園のことを色々調べています。

韓国のアーティスト、ムン・キョンウォンとYCAMが2013年から継続的に展開している研究プロジェクト「プロミス・パーク・プロジェクト」。近代化のなかで成立した既存の社会システムが、大災害の発生により崩壊してしまった近未来の都市を想定し、そこでの「公園／庭園」の形態と意味を考え、提案していくプロジェクトです。現在YCAMでは、外部

リサーチと進めている公園や庭園にまつわる調査・研究の経過を、資料や体験コーナーにて紹介。山口の石庭や公園についても深く掘り下げリサーチしています。1月11日までの会期中は、展示で使用している技術やシステムを解説するデモンストレーションも隔週で実施していますので、ぜひ一度体験しに来てください。また、2015年にはインスタレーション作品を含んだ大規模な展覧会を開催する予定です。そちらもお楽しみに！



「プロミス・パーク・プロジェクト」リサーチ展示の様子

ARTIST VOICE

アーティスト
ボイス

あけがた 暁方ミセイ (詩人)

2012年、初の詩集『ウイルスちゃん』で、その独特の死生観の表現や、自然、宇宙への想像力が評価され、第17回中原中也賞を受賞した暁方ミセイさん。現在は、詩の創作にとどまらず、朗読会、シンポジウム、ラジオ出演や小説の執筆など多方面で活躍されています。そんな暁方さんに改めて、中也賞授賞式で初めて訪れた山口についてお聞きしました。

影までさっぱりとした山口の初夏を、懐かしく思い出します。



photo: 高橋恭司

土地にはそれぞれ神様がいて、小さな頃に聞きました。今から2年半前、中原中也賞の授賞式のために初めて訪れた山口は、4月で、吹き渡る風にも緑のちからが混ざり、まるで雄々しい男神が生命力いっぱい大地から湧き上がって眩しい光を弄んでいるような気がしたのを覚えています。影までさっぱりとした山口の初夏を、生まれ

て初めての授賞式でがちがちに緊張している自分の間抜けな姿と共に、今でも懐かしく思い出します。中原中也も、種田山頭火も、生きかたは激しいけれども、心のどこかに小春日和の縁側を持っているような人に思います。それに、人を楽しませることも実は得意。山口を訪れて、たしかにこんなに清らかで明るい、健やかな土地では、何があっても悲しみに酔うだけの詩なんて書けこないと思いました。わたしはまだ、山口の冬を知りません。きっと、凜然とした、けれども晴れた空のあかるい、快い季節なのだろうなあと考えています。

中原中也賞詩人によるブックトーク (ポエトリー・フェスティバル in 湯田温泉) 2014年9月15日 会場:喫茶ぼな一



湯田温泉街にあるレトロな喫茶店ぼな一を会場にして行われたトークセッションに、中原中也賞受賞詩人の暁方ミセイ(2012年受賞)と三角みづ紀(2005年受賞)が登場。ドリンクを飲みながら、くつろいだ雰囲気の中で、お互いの詩について好きな詩を1つずつあげて語ったり、また後半は、参加者から寄せられた質問に2人が答えるなど、幅広いテーマで話が展開。詩にまつわる話はもちろん、表現者として幅広く活躍している2人だからこそ、広がりのある示唆に富む話を聞くことができました。

暁方ミセイ AKEGATA Misei

1988年神奈川県生まれ。幼少期より関東近隣の野山に親しみ、詩作を開始。2008年から雑誌に投稿を始める。10年、第48回現代詩手帖賞を21歳で受賞。11年、第一詩集『ウイルスちゃん』(思潮社)刊行。12年、同作で第17回中原中也賞を受賞。詩の創作のほか、小説の執筆やエッセイの連載、朗読会、シンポジウム、ラジオなど多方面で活躍中。近著にkindle版詩集『宇宙船とベイビー』(マイナビ)、『ブルーサンダー』(思潮社)。



©2013-8290849 Canada INC. (une filiale de MIFILIFIMS Inc.) MK2 FILMS/ARTE France Cinéma ©Clara Palardy

「トム・アット・ザ・ファーム」

(2013年/カナダ・フランス/102分/カラー)

【監督】グザヴィエ・ドラン 【出演】グザヴィエ・ドラン、ピエール＝イヴ・カルディナル、リズ・ロウ、エグリーヌ・プロシュ

いま、世界の映画界でその動向が最も注目される、カナダの美しき天才グザヴィエ・ドランの最新日本公開作がYCAMシネマに初登場します。主人公トムは交通事故で亡くなった恋人ギョームの実家の農園に向かいます。暴力的な兄フランシス、息子の死をまだ受け止められない母アガットたちとの緊張感溢れる掛け合いが見所です。同性愛であることを隠しながら葬儀に参加するトムを演じるのは、ドラン監督自身、イケメン！カナダを代表する劇作家ミシェル・マルク・ブジャールの同名戯曲の映画化作品である本作。疾走する車を俯瞰で捉えた空撮や、高く伸びたトウモロコシ畑を駆け抜けるシーンなどびぎり鮮烈です。研ぎ澄まされた物語に寄り添う音楽が素晴らしく、強く印象に残ります。脚本、演出、撮影、音楽、そして監督自身が手がけたお洒落な衣裳まで、どの点をとっても完成度が高い必見作です。



©2013-8290849 Canada INC. (une filiale de MIFILIFIMS Inc.) MK2 FILMS/ARTE France Cinéma ©Clara Palardy

「トム・アット・ザ・ファーム」作品紹介

恋人のギョームを亡くし悲しみの中にいるトムは、葬儀に出席するために彼の故郷へ向かう。隠された過去、罪悪感と暴力、危ういバランスで保たれる関係、だれも訪れることのない閉塞的な土地で静かに狂っていく日常。カナダ・ケベックの雄大な田園地帯を舞台に一瞬たりとも目を離すことのできない、息の詰まるような愛のサイコ・サスペンス。

My Favorite

湯田温泉駅、新山口駅、山口宇都空港から、YCAMへ、世界各地のアーティストをお連れしてきた公用車です。打ち合わせや、一つのプロジェクトが終わった後、この車で駅や空港までお送りすることがありますが、運転中の会話を通して、仕事中には見られないアーティストの素顔を垣間見ることがあります。

西翼(山口情報芸術センター 職員)



西翼

2015年3月14日(土) 19:30~
21日(土・祝) 13:30~
27日(金) 19:30~
会場:山口情報芸術センター スタジオC
【料金】一般 1,300円
any会員・特別割引・25歳以下 800円

いらっしませ



nanten ロール

420円 ※ドリンクセットはプラス200円

オモタセにも最高のスイーツです

2013年4月オープンランチとスイーツが評判の素敵なお店 nanten にやってきました。ガラスケースにはおいしそうなお菓子がずらり。ここはやっぱり、お店の名前が入ったロールケーキでしょう。珈琲をおともにさっすくいただきます。秋川牧園の卵と砂糖をきびを使用しているという黄色みがかったロール生地は、とてもしっとり、ふわっと軽いです。クリームは甘さ控えめながらもコクがあって、またベリーのジャムの酸味がアクセントになって、クリームのおいしさを引き立てております。じっくり味わって食べたいのに、あまりのおいしさにあっという間にお皿はきれいになっ。お持ち帰りもできるので、買って帰ってまたいただけます！

nanten

山口市内大内御堀金舗2591-14 TEL.083-902-5618
営業期間:10:30~17:30 休業日:木曜日
※any会員の方は、店内で2,000円以上の
お食事をされた場合 200円引。

GOOD GOODS



中原中也記念館オリジナル詩集
『中也の詩』

テーマごとに味わえる中也の詩

中原中也記念館では昨年、開館20周年を機に、山口を訪れる観光客の方に詩人・中原中也のことをもっと知ってもらおうとオリジナルの詩集を制作。非売品として市内の旅館やホテルに置いてもらったところ、実際に見られたお客様から「購入できないの?」という問い合わせが多数寄せられたことから、販売用として作り直しました。「月の詩」「光の詩」「花の詩」など様々なテーマにあわせて、約350編ある中也の詩から21編を選定。背景には、2004年以降に屋外展示等で使用したビジュアルイメージが使われています。ページをめくるたびに、中也の詩の世界が色彩豊かに広がっていく詩集。ぜひ手に取ってご覧ください。

価格:1,000円(税込)
サイズ:変形A5版



●山下洋輔氏と京都フィルの組み合わせ最高でした。
●お互いの掛け合いが息を飲むようで、ドキドキしておもしろい演奏でした。(60代女性「京都市交響楽団 山口公演」より)
●震災をモチーフにしている部分をあまり前面に出さずに構成されていて、その加減が絶妙だと思います。(50代男性「オフィス300公演「天使猫」より」)
●池澤夏樹と中也。いままで考えてもみなかった共通するものがあるようでとても興味深く聞きました。(70代女性「池澤夏樹氏特別講演」より)



●指揮者がダンスステップを踏むような軽やかで楽しい雰囲気いっぱい、大感激。(70代以上「京都市交響楽団 山口公演」より)
●夜の街を月を眺めながら歩き、時には何から逃げるかのようにひたすら歩く、中也の姿が浮かぶようでした。(20代女性「中原中也 歩みのリズム」より)
●人形のつくりと動きがリアルで驚いた。(30代女性「フィリップ・ジャンティ「忘れな草」より」)
●青春に関しての色々な考察が非常におもしろかった。中也が「こじらせていなかった」という解釈も新鮮。(50代女性「池澤夏樹氏特別講演」より)

Moderato assai.

Piccolo.

Flauto I.

Flauto II.

Oboi.

Clarinetti in A.

Fagotti

I.
II.
Corni in F
III
IV

Pistoni in A.

Trombe in F.

2 Tromboni tenori.

Tr. basso e Tuba

Timpani G, A, D.

Triangolo.

Piatti e gr. Cassa.

Tamburo militare.

Violini I.

Violini II.

Viole.

Celli.

C.-Bassi.

Moderato assai.

公益財団法人
山口市文化振興財団
Yamaguchi City Foundation for Cultural Promotion

